



KSS



通信

vol 5

H30. 7. 23

金光教総社教会・わかばスカウト団 真備洪水災害復興支援デスク（KSS）

Konkokyo Soja church・Wakaba Scout group Mabi-cho Flood disaster reconstruction Support Desk

〒719-1131 岡山県総社市中央4-19-102 （金光教総社教会・わかばスカウト団）森定信吉

090-1333-4542 TEL/FAX 0866-92-0926 shing@okayama.email.ne.jp (PC)

+++++

○写真の洗浄、乾燥作業のボランティア急募

（笠岡 7/24、27、30、31 4日間）

水没した、思い出のアルバムや写真を捨てるわけにもいかず、困っている方が結構いらっしゃいます。KSS ではすでに取り組んでいますし、金光教西近畿教務センターにも宅急便で送って応援してもらっています。

写真は一日でも早く洗浄した方がいいのですが、しかし、依頼があまりにも多いため、KSS では現在、お預かりを中止しています。そんな折、一昨日の山陽新聞で、笠岡の写真館が洗浄ボランティアをされておられることを知り、KSS でお預かりした一部のアルバムを、笠岡・柳生写真館 に、お願いすることになりました。

WEB <http://www.yagyu-ps.com/>

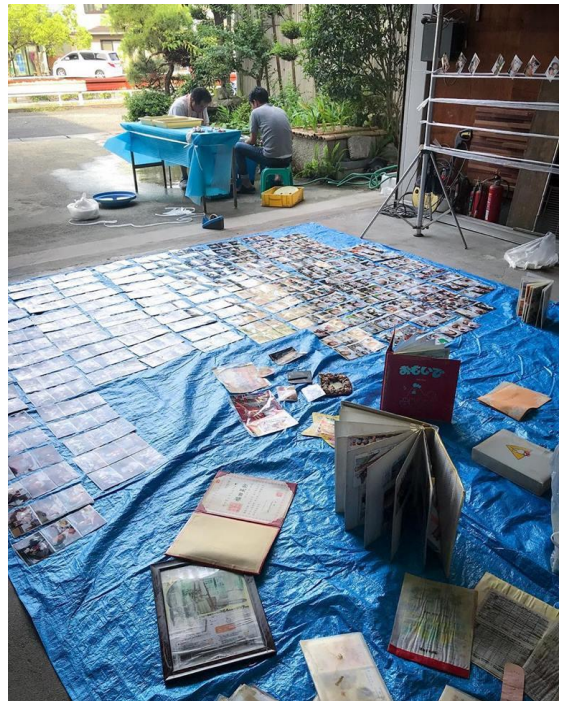
FB

https://www.facebook.com/YagyuPhotoStudio/?hc_ref=ART04wt96jvEaIuUaNjyodg4g5CzI5Mb25F99h0IG5faIM9ioqaBlc602Lc4yqNBDUc&fref=nf
https://www.facebook.com/YagyuPhotoStudio/?hc_ref=ART04wt96jvEaIuUaNjyodg4g5CzI5Mb25F99h0IG5faIM9ioqaBlc602Lc4yqNBDUc&fref=nf

その折、ボーイスカウトでなにかお手伝いできることはないか？と聞いてみたところ、現在、作業待ちのアルバムを多数抱えており、できればお手伝い頂きたいということで、条件お聞きしましたら、1日あたり5人以下のグループで、月火金の10時～17時の間)洗浄・乾燥作業の手伝いがほしいとの事でした。今ところ、V。実施期間は、7月末までとのこと。時間もフルでなくてもできる時間でいいそうです

写真館も営業しながらの洗浄ボランティアをなさっています。できれば笠岡に近い方か、連日参加できる方がリーダーとなって、連日、写真館とチームの中継ぎをしてくださいますと理想的なのですが、もう日がありませんので、とりあえず1日5名以下で、ボランティア募ります。

実際の日程は、7/24、27、30、31 の4日間のみになります。（24日は総社から2名行きます）半分屋外での作業と思われるが、持ち物は、日除け帽、ゴム手袋、水筒、タオル等、昼食ぐらいでしょうか？ 1日のみでも大丈夫です。連日奉仕できる方は、昼食は笠岡ラーメンのはしごができますね(笑)



被災地に直接入るだけがVoではありません。周辺で奉仕しておられる方の支援もとても大切だと思います。以上、よろしくお願いいたします。

申込み・問い合わせは 090-1333-4542 森定 shing@okayama.email.ne.jp (PC)

○(報告)KSS クリーンアップ・プロジェクト



※クリーンアップのすんだ物品

- ・川辺 Kさん宅 タオル、洋服、食器
- ・CS Tさん おもちゃ、レゴブロック、知育玩具
- ・BS Kさん宅から 自転車、扇風機2台、ほか生活雑貨、スカウト用品、キャンプ道具一式

※電動自転車、パソコン、ミシンは目下 レストア作業中

昨日、新規でおもちゃ一式預かりました。洗浄作業Voお願いします。

○(報告)7/18に、金光教大阪災害救援隊4人が、災害地のニーズ調査にこられ、教会(団本部)訪問され、真備町等調査されました。

+++++

有用情報(すでに発信済みですが有用情報と思われる内容のみ掲載しています)

○り災証明 被災証明

被災者の方でこの届けを知らないで片付けてしまった人がいます。市からの情報を把握し、かたづけるまえに写真撮るなどしておくほうがよいようです。支援する側もこのことを確認して作業に入ることを教えてあげてください。

○支援・ボランティアについて

- ・現時点で 物資・食料は足りています。
- ・倉敷社会福祉協議会災害ボランティア募集の案内 <http://kurashikisyakyo.or.jp/>
- ・インフラについては報道のとおり、多くの地区で、水道・電気がNGですが、日に日に復旧しています。しかし、水流被害の地域では復旧の見通しはありません。
- ・天気が続き、洪水の汚泥が乾燥して埃が舞います。この埃は、いろんな物が含まれており、危険と思われます。散水車も出ていますが、泥が残っているとことは、本当に滑ります。2輪は本当に危険です。
- ・下水道についてはあまり情報がありません。

